

# 申請から利用までの手続きの流れ①

自宅で生活しながら利用できる支援の場合  
(3ページのオレンジ色の支援を除く)

## 手続きの流れ

申請

市町村障害児福祉窓口

市町村より**利用計画案**の提出  
を求められます。

市 町 村  
障 害 児  
福 祉 窓 口

TEL :

※市町村障害児福祉窓口の方は上記をご記入の上、ご家族に当該資料をお渡しください。

市町村より**受給者証**が交付  
された後、事業所（施設）  
と**契約**し、利用が開始となり  
ます。

利用計画案の提出

利用計画案は、**相談支援事業  
所の相談支援専門員**に作成を  
依頼するか、家族などが作り  
ます。

※相談支援専門員は市町村障害児福祉窓口で  
紹介していただけます。

相談支援専門員がいる事業所の一覧は県障  
害福祉課のホームページで確認できます。  
(詳しくは20ページをご覧ください。)

## 受給者証

住所 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	氏名 山田 太郎	生年月日 平成25年4月1日	交付年月日 平成25年4月1日	交付印 〇〇市 公印
利用開始日 平成25年4月1日	利用終了日 平成25年3月31日	サービス種別 障害児福祉サービス	支給額 月額10万円	見本

- ・利用できるサービスの種類
- ・利用できる日数や時間
- ・有効期間
- ・利用者負担の上限額 など

## 利用計画

利用計画案作成者	利用計画案作成日	利用計画案作成場所	利用計画案作成者名	利用計画案作成者職	利用計画案作成者印
相談支援専門員	平成25年4月1日	市町村障害児福祉窓口	山田 太郎	相談支援専門員	〇〇市 公印

- ・どんな困りごとに対して、どんな支援が必要かなど

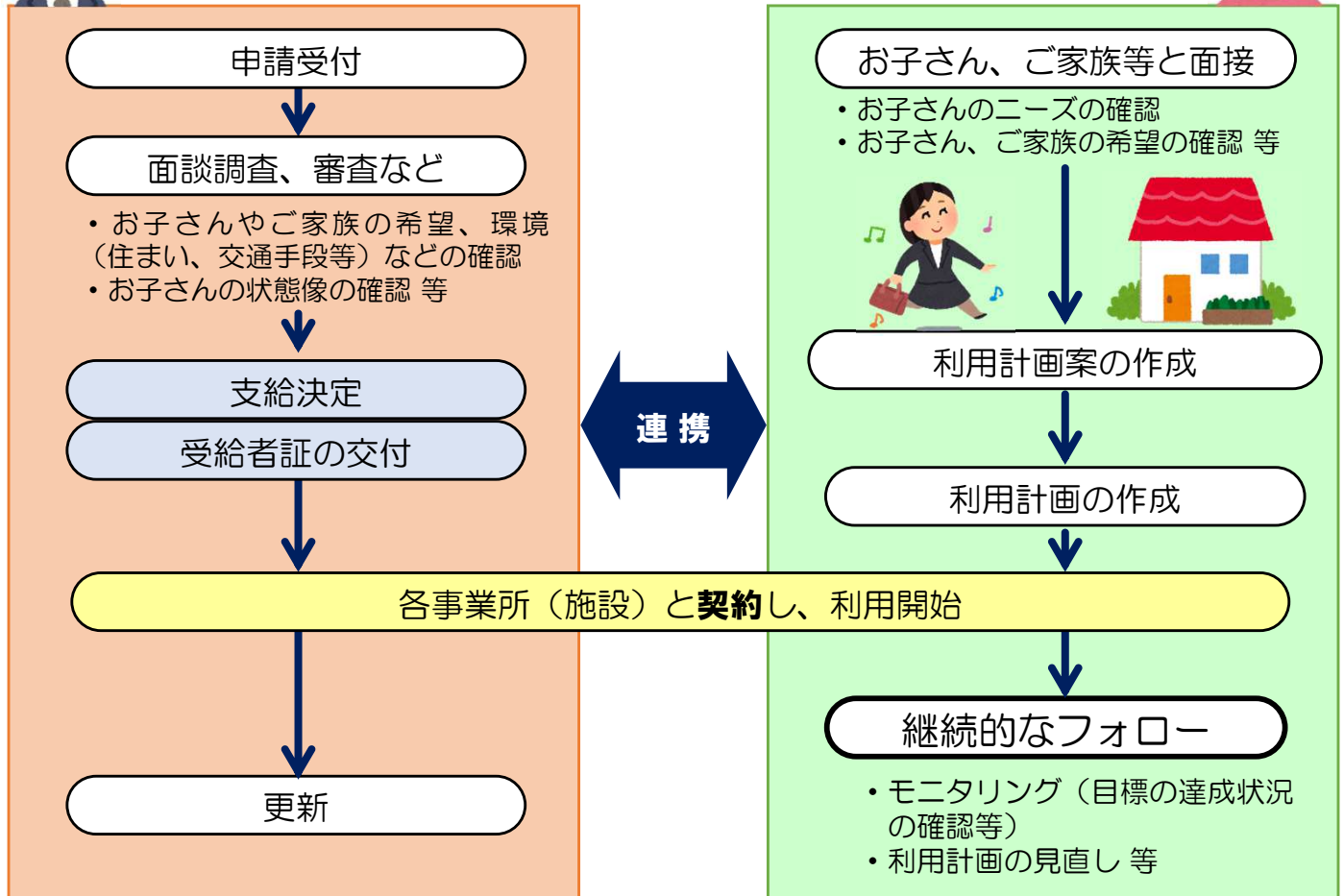
## 相談支援専門員の役割



市町村障害児福祉窓口



相談支援専門員



どんな支援を、どこで受けるのか、ご家族だけで調べて決めるのは大変です。



地域の「相談支援専門員」が、行政と連携して、しっかりサポートしてくれます。

### 相談



お子さんやご家族に、日頃困っていることや心配していること、又はできるようになりたいことなどをお聞きします。

### 支援の方向性の提案



支援の組み合わせ方や利用できる支援などを「利用計画（案）」としてまとめます。

### 継続的なフォロー



支援を受け始めたあとも、定期的に状況をお聞きし、必要に応じて利用計画を見直します。